医療×労働＝職場の多様性の構築

ブリッジ 第14回研究会

ブリッジ
仕事と治療の両立支援ネット

ホルモンバランスによる内的変化が就労に及ぼす影響

2021年2月28日(日)13:30～16:30

参加方法は選べる 会場&Zoom 開催

一般社団法人 仕事と治療の両立支援ネット-ブリッジでは、医療従事者と企業関係者が垣根を越え情報や問題を共有し、多様性に富む労働環境を構築することを目的に、毎回異なるテーマで専門の立場からのレクチャーと会場のディスカッションで構成する研究会を開催しています。

14回目は「ホルモンバランスの変化」を考えます。さまざまな治療方法の中で、結果的にホルモンバランスに変化が及ぶ治療、或いは変化を及ぼすための治療を選択することがあります。手術や化学療法ほどにはつらくないと思われていることも多く、またその影響は表面的には捉えにくいため、患者さんはそのつらさを誰にも言えないまま抱え込むことが多くあります。人知れず苦しみ、仕事にも困難を抱えることもあるホルモンバランスの変化について、ぜひ知っていただき、今後の支援に活かしてください。

さまざまな立場からの発信で場が活性化し、議論が深まり、具体性のある方策を共に見出していくコミュニティとして発展することを願っています。

今回のPoint

- 今回から、会場でもZoomでも同じプログラムで参加できます！
- 会場は密にならない程度の人数に制限します
- 学びを深める質疑応答・グループディスカッションなど、双方向参加型のプログラムをお届けします（Zoomはパソコンでの参加をお勧めします）

■ 対象　医療従事者、企業関係者、キャリアコンサルタント・社労士 など
仕事と治療の両立支援に携わっている方・これから携わろうとする方

■ 料金　ブリッジ会員：無料　非会員：2,000円
※ 申し込みと同時の入会（5,000円/年会費）も可能です

■ 定員　24名

■ 申込　https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/014hrq8ay4611.html
※ 申込専用サイト「パスマーケット」からお申込みください（クレジットカード決済）
※ ブリッジHP（裏面参照）からもリンクします

■ 主催　一般社団法人 仕事と治療の両立支援ネット-ブリッジ

■ 後援　愛知県、名古屋市、名古屋市医師会

ブリッジ研究会は、日本対がん協会の協力により 休眠預金活用事業の一環として運営しており、
公益財団法人正力厚生会 がん患者団体2020年度助成金を財源として実施します

第14回テーマ
「ホルモンバランスによる内的変化が就労に及ぼす影響」

① ホルモンバランスの影響について

山室 理　やまむろ おさむ

名古屋第二赤十字病院　がん診療推進センター長、第一産婦人科部長

【略歴】
昭和60年3月：名古屋大学医学部医学科卒業
昭和63年10月～：名古屋大学医学部産婦人科医員
平成4年4月～：名古屋第二赤十字病院産婦人科医師
平成19年4月～現在：名古屋第二赤十字病院　産婦人科部長
平成26年4月～現在：名古屋第二赤十字病院　外来化学療法センター長
平成29年4月～現在：名古屋第二赤十字病院　がん診療推進センター長

【メッセージ】女性の社会的活躍がめざましい昨今ですが、女性は女性ホルモン分泌の影響を受け、性成熟期から更年期、更年期以降と年齢による体調や心の変化を感じることもあろうと思います。さらに女性ががんに罹患した場合、がん治療が女性ホルモンの分泌に影響を与えることがあり、心身の失調が治療と仕事の両立に影響を及ぼすこともあります。今回はホルモンバランスから見た両立支援の在り方を皆さんと一緒に考えたいと思います。

② 治療経験者による体験談

③ グループディスカッション＆全体共有

団体紹介

一般社団法人 仕事と治療の両立支援ネット-ブリッジは、がんをはじめとする有病者の就労支援を実施する団体です。国家資格キャリアコンサルタントを中心として、病気を経験した人がどのように職場との協調関係を築きながら働くかという、個人と組織のダイナミズムに着目した支援を実施します。患者向けの個人面談、ワークショップ、就活セミナー、また企業向けの労働衛生管理者セミナー、企業内がん教育、復職時の個別調整支援などを行っています。

URL　https://bridge-nagoya.jp/

仕事　治療　ブリッジ

ブリッジ研究会について

この研究会は、医療と労働の垣根を越えて、互いに知っているようで知らない現場での不安や困りごとを共有し、現実に即した方策を見出す目的で、3ヶ月に1回程度の開催を予定しています。がんやそれ以外の病気、社会的な制度や精神的なケアなど、各回1つのテーマについて深めていきます。

入会のご案内

ブリッジは、社会の中で医療や労働の現実を踏まえた新しい価値や仕組みを創造することを目指しています。治療のその先に希望を持てる人生を具現化するために、みなさまの力を貸していただきたいと願っています。会員となって活動を支えるとともに、研究会活動を通じて病気になっても安心して暮らせる社会をともにつくっていきませんか？（研究会当日の入会も可能です）

- 一般会員:仕事と治療の両立支援に取り組む個人（研究会に参加できます）【年会費5,000円】
- 賛助会員:当団体の活動を応援していただける個人・法人【年会費1口3,000円×口数】

ブリッジ
仕事と治療の両立支援ネット